

ともだち



人と人との出会いを大切に
笑顔の輪を広げましょう

たかさき し こくさいこうりゆうきょうかいかいほうだい ごう
高崎市国際交流協会会報第100号

2021.10

◆トピックス(2021年8月～2021年9月)

■オンライン青少年グローバル人材育成講演会

8月14日、国際連合(人間居住計画)職員でイラク在住の寺岡亮輔さんの講演会が開催され、参加者30人はそれぞれの家からイラクの寺岡さんとオンラインでつながって話を聞きました。寺岡さんは、国連世界食糧計画マリ事務所で働いていたことから、2つの国と仕事についてたくさんの写真を交えて話しました。どちらの国も豊かな歴史・文化・自然がある一方で、「世界で一番貧しいといわれているマリでは、学校で給食を出すことによって親が子どもを学校に行かせる」「イラクでは戦争で破壊された住宅、学校、病院などがまだたくさんあり、日常生活を送ることがとても難しい」など厳しい現状があることに触れ、「幸せは測ることができないが、平等に普通の生活ができるようになれば、争いが無くなると思う」と、平和について自身の考えを語りました。参加した子どもたちからは、「国連職員になるためにはどうすればいいのか」「怖い目に遭っ



たことはあるのか」「イスラム教では左手は不浄とされているが、スマートフォンはどのように使うのか」など、次から次へと質問が出ました。時間内に答えられなかった質問には、後日文章で回答が届きました。(青少年育成部会)

■オンライン多文化サロン～ベトナム～

9月11日、多文化サロンがオンラインで開催されました。ベトナム出身のタオグエンさん(上武大学2年生)が、ベトナムの文化を紹介した後、参加者12人と交流しました。タオさんが持ってきたベトナムのお菓子を紹介する場面では、企画したボランティアが試食をして参加者に食レポするなどオンラインならではの光景も見られました。参加者からは、「自分の知らないベトナムの文化、生活等が理解できて興味深かった」「自宅にいながら参加できるので嬉しい」といった意見が多く寄せられました。(都市友好部会)



◆おしらせ(2021年10月～2021年11月)

■協会設立30周年記念 多文化共生講演会

カメルーン出身の漫画家・星野ルネさんの講演会「アフリカ少年が日本で育った結果」を期間限定のオンライン配信で開催します。詳しく同封のチラシを見てください

■国際交流の集いは中止です

新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年も「国際交流の集い」は中止です

会報「ともだち」100号発行を記念して、高崎市国際交流協会の会報等と、その作成を担ってきた広報宣伝部会(ボランティア)を年表で振り返ります。

1991

外国人のためのリビングガイド(英語)発刊



1990



高崎市国際交流協会設立
 会報 Touching the World 発刊

1993

英語の生活情報誌 Takasaki & You を毎月発行し、
 希望する在住外国人へ送付



当時の国際交流員ケイ・チョーさんと、協会主催の英会話講座で集まった主婦5人(後の広報宣伝部会メンバー)で、Takasaki & You の誌面作りをスタートさせた。Takasaki & You には、生活情報をはじめ、日本文化や和食レシピ、音楽や映画の紹介、県内の温泉案内などを掲載。当時はパソコンもなく、編集作業はとてもアナログな方法だった。

1994

中国語・ポルトガル語の生活情報誌を毎月発行し、
 希望する在住外国人へ送付



1996

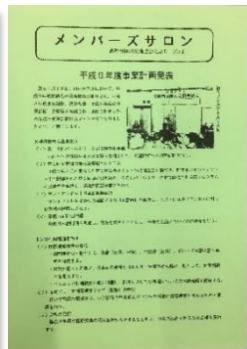
広報宣伝部会設置

協会の部会組織再編で広報宣伝部会が誕生。

1997

協会だよりメンバーズサロン発刊

1年に2回、事業報告を中心とした Touching the world を発行していたが、タイムリーなイベント案内中心の会報も必要という意見が出され、2か月に1回のメンバーズサロンも作り始めた。メンバーズサロンは、たくさんの会員の協力や、他の地域の国際交流協会見学などで得たヒントを元に、エッセイや特集記事などを加えて充実したものとなった。



2000

外国人のためのリビングガイド改定
 英語・中国語・ポルトガル語の3言語に

2002

ホームページ開設

2004

15周年記念誌発行



2009

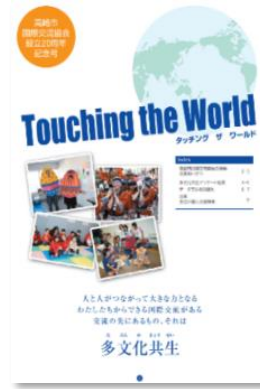
ホームページリニューアル



広報宣伝部会の活動の様子がスポーツ紙に掲載されたことも。

2010

会報 Touching the World 20周年記念号発行



15・20・30 周年の節目は、コンセプトを決め、時代にあった特集を組み、アンケートをとったり、多くの人にコメントをもらったりした。年表の作成や、写真の整理もし、これらを見れば、協会の全てを振り返ることができる。

2012

Touching the World とメンバーズサロンを一本化し、会報ともだち発刊



「ともだち」という名前には次のような思いを込めた。
 ともに生きていることを
 もっと感じよう
 だれもが輝く
 ちいき、高崎

2013

ホームページリニューアル

2014

フェイスブック開設

2019

英語・中国語・ポルトガル語の生活情報誌発行終了
 新たにベトナム語も加え、ホームページやフェイスブックでの情報発信充実へ

2020

会報ともだち 30周年記念号発行



2021 年現在の広報宣伝部会は、ZOOM を駆使してオンラインで部会を開催。新しい生活様式に沿ってますます活発に活動している。

■高崎市国際交流協会 HP

■高崎市国際交流協会 FB

外国語でも発信しているので活用してください

活動を始めて、かれこれ 30 年。会員さんと在住外国人のために、拙いながらも役に立てること、そこに行けば同じ志の友がいることが嬉しく、日々のリズムとなって組み込まれていきました。時代が移り変わるとともに、会報作成作業もどんどん進化発展を遂げました。広報誌作成の研修で学んだ基本的ルールを踏まえつつ、いつも気持ちの根底にあるのは「読みやすく分かりやすく親しみやすい」紙面を作ることです。試行錯誤の連続で、もっと上手に作れたのでは、と落ち込むこともあります、温かい会員の皆さんの反応に元気づけられ、1 歩ずつ進んでいます。今後ともご協力をよろしくお願ひします。

(広報宣伝部会長 綿貴典子)

◆ウィズコロナの過ごし方

ブラジル⇄日本 子供達のオンライン交流会

センザキノエバス 美香

2020年3月、新型コロナウイルス感染症対策の措置として、公立小中学校が休校になり子供たちは約3ヶ月間の自宅学習が余儀なくされました。それは私達親にとっても初めての経験で、子供達が何を望んでいるのか、このような状況下でも楽しく取り組める事がないだろうか・・・多くの親御さんが悩んだと思います。実際私もその1人でした。そんな時、以前家族でサンパウロに暮していた頃に仲良くしていた友人から連絡がありました。サウデ日本語学校に勤める長谷川藍先生です。日本以上にコロナの感染が拡大していたブラジルでは、この頃から約1年以上公立学校は休校。長期にわたる自宅学習で、外出も出来ず、友達と遊ぶ機会を失った子供達のことを心配し、何かしてあげたいと言う想いから、日本語学校の生徒と日本の子供達とのオンライン交流会をできないだろうかという藍先生の提案は、私にとっても願ってもいないチャンスでした。

そうして実現したオンライン交流会の初回メンバーは、

新型コロナウイルス感染症により、会員同士が顔を合わせられないので、「ウィズコロナの過ごし方」を紙面で共有します。

小学1年生から高校1年生までの約18名。初めは恥ずかしそうに小声で自己紹介していた子供達が、質問コーナーでは、誇らしげに自分の学校や、住んでいる街について答えている姿は、見ているこちらまで嬉しくなりました。その後も交流会は回を重ね、直近では8月にサンパウロ郊外のコロニャピニャール日本語モデル校の生徒達と交流会を開催しました。ちなみにこの学校の西田みどり先生は、JICA研修で以前大泉町に9ヶ月間居たことがあるそうです。こうした形でまた群馬と繋がったのは、何かの縁だったのかもしれませんが。以前ある本に『異文化交流を学ぶことほど、知的好奇心を刺激する楽しい経験はない』という言葉がありました。2度と戻らない子供時代にどんな経験ができるか、このような状況だからこそ我々大人がその機会をもっともって創ってあげたいと思うのです。



ラジオ
たかさき
高崎

たかさき
マイタウン高崎

ほうそうにちじ
【放送日時】

だい きんようび ごぜん
第1・3金曜日 午前9時15分～9時25分
さいほうそう ごご
再放送 午後0時30分～12時40分



ほうそうよてい
【放送予定】

- 10月1日 青少年グローバル人材育成講演会
- 10月15日 多文化共生講演会
- 11月5日 多文化スピーチ
- 11月19日 多文化サロン



※放送日時や内容が変わることがあります

がいこくご
外国人
生活相談

外国語で

せいかつそうだん
生活相談ができます



たいおうげんご そうだんび
【対応言語と相談日】

えいご げつようび きんようび ごぜん
英語: 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時30分
ポルトガル語と中国語: 月曜日と木曜日 午後1時～5時
ベトナム語: 金曜日 午前8時30分～午後0時30分

【場所】高崎市役所2階 国際交流コーナー

※電話でも相談できます

Consultation / 相談 / Consultas / Tư vấn

English: Monday - Friday, 8:30am - 4:30pm

中国語: 星期一和星期四、下午1時～5時

Português: Segunda e quinta das 13:00 às 17:00hs.

Tiếng Việt: Thứ sáu 8:30 ~ 12:30 sáng

◆◆◆令和3年度会費を受け付けています◆◆◆

かいひ こじん えん だんたい ほうじん えん
●会費＝個人2,000円 団体・法人10,000円

よくねん わんかんゆうこう
(4月～翌年3月の1年間有効)

いこう しん きにゆうかい はんがく
※10月以降の新規入会は半額

のうにゆうほうほう しむ きよくまどぐち ゆうびんふりこみ
●納入方法＝事務局窓口もしくは郵便振込

くわ ほうほう しむ きよく と あ
詳しい方法は事務局へお問い合わせください

ともだち

はっこう たかさき し こくさいこうりゅうきょうかい
発行 高崎市国際交流協会

たかさき し たかまつちよう
〒370-8501 高崎市高松町35-1

TEL 027-321-1201

FAX 027-330-1819

MAIL office@takasaki-irs.org

HP http://www.glocalfive.net/tirs

はっこうび れいわ ねん わん
発行日 令和3年(2021年)10月